

スローライフな時代のスローな写真術・ピンホール写真を通じて世界に発信！

世界ピンホール写真デー WPPD in 北海道2007

主催：世界ピンホール写真デーWPPD in 北海道実行委員会

協力：日本針穴写真協会北海道支部・札幌市芸術文化財団・札幌芸術の森・札幌市写真ライブラリー
エムフォトワークス(株)

後援：札幌市・札幌市教育委員会 協賛：富士フィルムイメージング(株)・(有)鈴木廻漕問屋

4月29日は世界各地で同時にピンホール写真を楽しみましょう。という世界ピンホール写真デー（WPPD）です。WPPDは、2001年アメリカで創設され、レンズのないカメラで撮影するピンホール写真のイメージーションには限界はない。という思いで、去年は世界各国から2267名が参加、そのうち日本からは223人が参加しました。限られたプロ作家だけではなく広く一般の写真愛好家皆さんの目を通した北海道の神秘的なピンホール写真による風景を世界に向けて発表する貴重な経験を皆さんと共有したいと思います。

今年は札幌芸術の森を撮影舞台に、下記の2日間の内容でピンホールカメラを組立て、モノクロ現像のレクチャーとプリント。後日、お気に入りの写真を札幌市写真ライブラリーロビーにて展覧会を行います。ピンホールって何？変わったモノクロ写真を撮ってみたい！現像の工程を見てみたい方、写真はまったく初めての方などお気軽にご参加ください。

○撮影会およびプリントレクチャー 2日間

2007年4月29日(日)・30日(月・祝)

時間：10:30～16:00(両日)

札幌芸術の森・札幌芸術の森版画工房

札幌市南区芸術の森2-75

TEL / 011-592-5111

29日(日) カメラの組立、芸術の森園内にて撮影

30日(月・祝) 芸術の森版画工房にてモノクロプリント

○展覧会およびギャラリートーク

2007年5月16日(水)～6月10日(日)

時間：10:00～19:00 ※月曜休館

2007年5月19日(土) ギャラリートーク

時間：13:00～30分程度

札幌市写真ライブラリー

札幌市中央区北2条東4丁目サッポロファクトリーレンガ館3F

TEL / 011-207-4445

WPPD2007in 北海道：参加費用

4500円 (カメラ、フィルム等込み)

※当日、会場にて受付致します。

<使用カメラ：くま35>

かわいいクマのフォルムで、おもちゃのようですが撮影する範囲すべてにピントがあっているピンホール特有の撮影が可能な実用機です。また、一般的な35ミリのフィルムを使用するので、WPPD参加後もご自身で存分に楽しむことができます。



ピンホールで撮影した写真 / 美瑛の丘
どこか懐かしいノスタルジックで柔らかい表現が誰でも簡単に楽しく撮れます！

<参加申し込み・お問い合わせ>

エムフォトワークス株式会社内 WPPD 2007 in 北海道実行委員会 担当：浅野久男

TEL / 011-883-7245 FAX / 011-883-7285 E-mail / contact_asano@yahoo.co.jp